

■いじめている側のサインの発見のチェックポイント

サイン	チェック
・ 教室や廊下、階段で仲間同士集まり、ひそひそ話をしている。	
・ ある子どもにだけ、周りの子たちが異常に気をつけている。	
・ 友だちの発言に対して、他の友だちと顔を合わせて、距離をとったり、笑ったり、さげすんだように反応している。	
・ 特定の子どもの発言に周り子たちが迎合する。	
・ 仲間だけにわかるようなサインや隠語を使っている。	
・ 教師が近づくと、急に仲のよいふりをする。	
・ 教師が近づくと、グループの児童生徒が不自然に分散する。	
・ 自己中心的な言動が目立ち、ボス的な存在の子がいる。	
・ 教師によって態度を変える。	
・ 教師から誤解されている(悪者扱いされている)と思いこんで、すぐ、むきになったり、行動、動作が乱暴になったりする。	
・ 友だちからの声がけを意図的に無視している。	
・ 友だちとの会話の中に差別意識が見られることがある。	
・ 金品や物の貸し借りを頻繁に行っている。	